

高齢者の「健康寿命延伸」を支える オーラルフレイル対応力研修会の開催について ～診療所からはじめる「オーラルフレイル」予防・改善対策～

高齢になって筋力や心身の活力が衰えた状態を「フレイル」といい、「フレイル」状態の人は健康な人と比べ、要介護となる危険性が高くなり、健康で長生きできる割合が低くなると言われています。

この「フレイル」状態となる要因のひとつとして、口腔機能の低下、いわゆる「オーラルフレイル」対策が日本歯科医師会や神奈川県行政において積極的に取り組まれております。

また、平成30年度の診療報酬改定で「口腔機能低下症」が新たに病名として位置づけられました。

今回の研修会では、「オーラルフレイル」の基礎知識を修得し、日常の臨床において適切な「オーラルフレイル」予防・改善、さらには「口腔機能低下症」への対応方法等について、下記のとおり研修会を開催いたします。

つきましては、是非この機会に「オーラルフレイル」予防・改善、さらには「口腔機能低下症」への対応方法等について、ご理解を深めていただきたく、多くの方々にご参加いただきますようご案内申し上げます。

日 時：平成30年11月18日（日）午前10時00分～午後12時00分
場 所：茅ヶ崎市地域医療センター2F 講堂（茅ヶ崎市本村5-9-5／裏面参照）
対 象：神奈川県内に勤務する歯科医療従事者及び行政関係者
定 員：50名 参加費：無 料
申込方法：裏面申込書にて、平成30年11月9日（金）迄にFAXでお申込み下さい。

1. 開 会

2. 挨拶

3. 講 演 ①未病改善でスマイルエイジング！

～神奈川県におけるオーラルフレイルの取組みについて～

神奈川県健康医療局 保健医療部 健康増進課 副技幹 中條 和子

②診療所からはじめる「オーラルフレイル」「口腔機能低下症」の 予防・改善対策

東京長寿医療センター 研究所 社会科学系 研究副部長 渡邊 裕

③オーラルフレイルを診断する際に使用する機材等のグループ実習

④質疑応答

4. 閉 会

高齢者の「健康寿命延伸」を支える オーラルフレイル対応力研修会 参加申込書

	参加者氏名	ふりがな	職種（該当箇所を○で囲んで下さい）
1			歯科医師・歯科衛生士・歯科助手・行政関係者 その他（_____）
2			歯科医師・歯科衛生士・歯科助手・行政関係者 その他（_____）
3			歯科医師・歯科衛生士・歯科助手・行政関係者 その他（_____）
4			歯科医師・歯科衛生士・歯科助手・行政関係者 その他（_____）

〔送信先〕 神奈川県歯科医師会事務局 FAX  0120-681-786

会場図



* 茅ヶ崎市地域医療センターは、駐車スペースが非常に狭いため、車でのご来場はご遠慮ください。